

本館工事概要

- 建物位置 熊本市本荘2丁目2番1号
(熊本大学本荘団地中地区)
- 工期 昭和55年3月～昭和56年3月
- 基本設計 熊本大学施設部
- 工事監理 熊本大学施設部
- 設計 建築 教育施設研究所
設備関係 末松設備総合コンサルタント(株)
- 施工 建築工事 フジタ工業(株)
設備工事 三建設備工業(株)
電気工事 九州電気工業(株)
昇降機工事 フジテック(株)
焼却炉設備工事 サンレー冷熱(株)

本館建築概要

- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
地下1階 地上4階
- 面積 延べ面積 4254.20㎡
B階 972.58㎡
1階 886.17㎡
2階 896.98㎡
3階 899.68㎡
4階 532.78㎡
PH 66.01㎡
- 外装 コンクリート打放し砂壁状吹付壁
一部磁器質壁タイル二丁掛張り

●主たる室の内装

室名	床	壁	天井
玄関・ホール	磁器質床タイル	複層模様吹付	アルミ成形板
廊下	ビニル床シート	アクリル樹脂厚型吹付	化粧石こうボード
1階事務室・管理室	ビニル床タイル	〃	〃
地下イヌ検収室	磁器質床タイル	陶器質壁タイル	石綿硅カル板AEP
地下イヌ検疫室	特殊塗り床	コンクリート打放しVE	〃
飼育室(イヌ・ウサギ)	〃	〃	〃
2階236室	磁器質床タイル	陶器質壁タイル	〃
3・4階動物飼育室	ビニル床シート	モルタル・アクリル樹脂厚型吹付	石綿硅カル板EP
地階X線撮影室	〃	コンクリート打放しXP	石綿硅カル板XP
手術室	特殊塗り床	アクリル樹脂厚型吹付	石綿硅カル板EP
シールド手術室	〃	(木組下地)石綿硅カル板EP	〃
2階206・207室	磁器質床タイル	(木組下地)石綿硅カル板VE	〃
3階308～310室	ビニル床シート	(〃) 〃	〃
1階中央洗浄室	塗り床NS仕上げ	コンクリート打放しVE	石綿硅カル板AEP
3階ガンマ線照射室	ビニル床シート	モルタルXP	石綿硅カル板XP

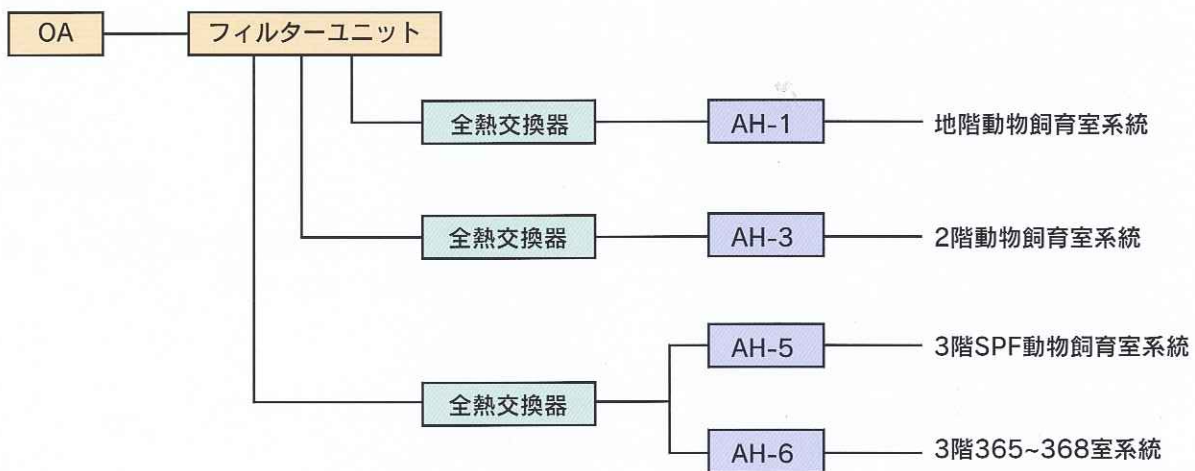
1. 空気調和設備

(1) 空気調和設備工事

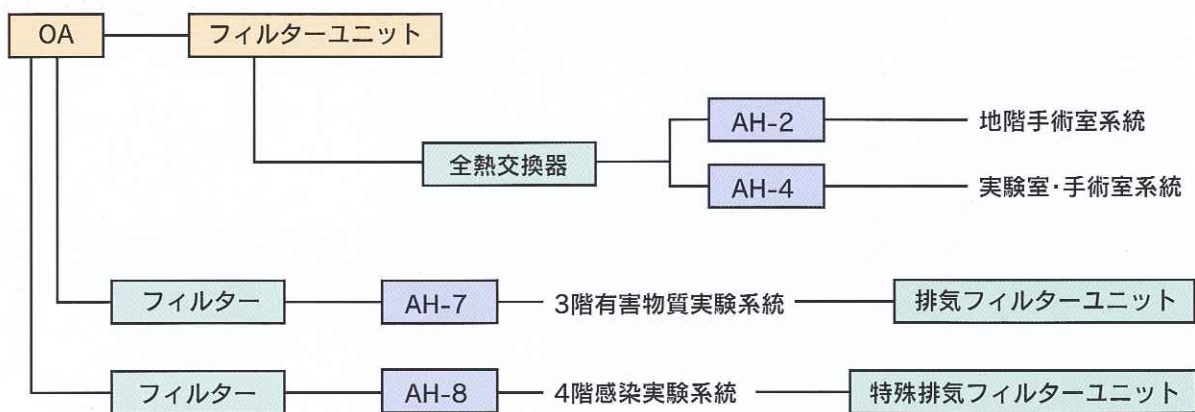
動物飼育室系統	全外気単一ダクト方式:換気回数 20回/h以上
実験室・手術室系統	全外気単一ダクト方式
居室系統	水熱源ヒートポンプパッケージ+新鮮空気ダクト方式
中央洗浄室他系統	オールフレッシュパッケージ方式
3階飼育室	空冷ヒートポンプパッケージ+新鮮空気ダクト方式

(2) 空調系統

1. 動物飼育室系統



2. 実験室・手術室系統



2.主要機器

冷凍機	ターボ冷凍機	125USRT	2台
ボイラ	貫流型 蒸発量	2.0t/h	2台
冷却塔	超低騒音型	250RT	1台(ターボ用)
	超低騒音型	30RT	1台(オールフレッシュパッケージ用)
	密閉型	25RT	1台(ヒートポンプ用)
貯油槽	地下式	20,000ℓ	
空調器	8台	動物飼育室系統4台	実験室・手術室系統4台
全熱交換器	4台	地階動物飼育室系統	2階動物飼育室系統
		3階動物飼育室系統	地階手術室・実験室系統4台
パッケージ空調機	オールフレッシュ型	30USRT	1台
	空冷ヒートポンプパッケージ型	8650W	1台
	水熱源天井埋込型ヒートポンプパッケージ型	2240~4700Kcaℓ/h	30台
中央監視装置	遠隔発停	39点	状態監視 135点
	警報監視	102点	計測 6点

3.給水排水ガス設備

【給水設備】

給湯設備	蒸気加熱方式	3,000ℓ貯湯槽
排水設備	1.生活排水	→公共下水道
	2.一般動物排水	→貯溜槽→固液分離→公共下水道
	3.有害物質排水	→貯溜槽(5槽)→モニタ槽→公共下水道
	4.感染物質系排水	→排水連続滅菌装置→公共下水道
ガス	都市ガス	

4.特殊設備

オートクレープ設備	高圧蒸気滅菌装置	6台
	排水連続滅菌装置	1台
	酸化エチレンガス滅菌装置	1台
液体窒素設備	コールドコンバータCE・3型	1基
液体窒素容器	1.110φ×H960	6台
エアーシャワー		1台
ケージウォッシャー		1台
医療ガス設備	圧縮空気・吸引・酸素・笑気設備	
冷室	プレハブ室 4℃	1室
中央集塵設備	インレット	11個
エレベーター設備	750kg(11人乗り)×60m/r×4カ所停止	1台
	750kg×60m/min×5カ所停止	1台

5.保安設備

消火設備	屋内消火栓	連結散水栓	自動火災報知設備	煙感知連動防煙ダンパー
	避雷針設備	防火戸		

6.通信設備

ネットワーク設備
電話設備
放送設備
出入管理設備(指紋照合・電気錠)